

熊本の地域課題の解決を目指す「くまもと課題解決ファンド」への出資について ～熊本市・地場企業が連携し、地域課題の解決と持続的な成長に貢献～

株式会社ヤマックス（本社：熊本市中央区、代表取締役社長：茂森 拓、以下「当社」という）は、令和8年8月16日に株式会社ドーガン（以下「ドーガン社」という）が設立した「くまもと課題解決ファンド投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」という）への出資を決定し、同日付で投資事業有限責任組合契約を締結いたしました。

本日、令和8年熊本地震の影響に配慮し、開催が延期されておりました本ファンド設立に関する記者会見が開催されましたので、当社の本ファンドへの出資について、下記のとおりお知らせいたします。

記

本ファンドは、熊本が抱える地域課題の解決に資するスタートアップ等への投資を通じて、熊本の地域課題の解決と熊本市の持続的な発展を目指すものです。

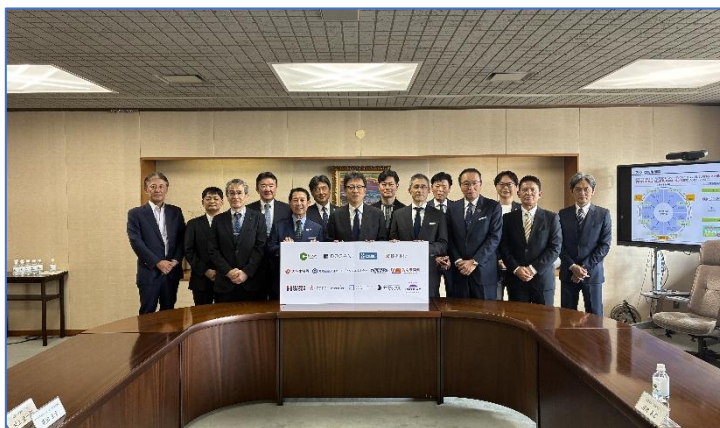
当社は、本ファンドへの出資を通じて、熊本市、ドーガン社をはじめとする本ファンドの出資者、投資先企業等との連携を図り、熊本が抱えるさまざまな課題の解決に貢献してまいります。

1. 出資の背景

熊本では、経済成長や産業集積が進む一方、交通渋滞、地下水保全、人材不足、医療、防災・災害復旧など、地域住民の生活にかかわるさまざまな課題への対応が求められています。こうした課題の解決には、行政による取り組みに加え、民間企業が有する技術・ノウハウや、スタートアップが生み出す新たな技術・サービスを組み合わせ、社会実装につなげていくことが重要です。

当社は、本ファンドの趣旨に賛同し、熊本に本社を置く企業の一員として本ファンドに出資することで、熊本市、ドーガン社およびスタートアップ等との連携を深め、熊本の地域課題の解決につながる新たな技術・サービスの社会実装を後押ししてまいります。

また、当社が有する経営資源やネットワーク等も活用しながら、投資先企業との協業可能性を検討するなど、本ファンドを通じた取り組みを当社自身の事業活動にもつなげ、新たな価値の創造を目指してまいります。



【記者会見時の集合写真】

2. 今後の取り組み

本ファンドでは、交通渋滞の解消、地下水保全、人手不足の解消、防災・災害復旧など、熊本が抱える地域課題の解決につながる技術・サービスを有するスタートアップ等への投資を行う予定です。

当社は、ファンド出資者の一員として、熊本市およびドーガン社をはじめとする関係者と連携し、投資先企業との協業や実証実験等を通じて、新たな技術・サービスの地域への実装を促進してまいります。

これらの取り組みを通じて、熊本市が掲げる「上質な生活都市」の実現に貢献するとともに、地域社会の持続的な発展に寄与してまいります。

3. ファンドの概要

項 目	内 容	
名 称	くまもと課題解決ファンド投資事業有限責任組合 (略称：くまもと課題解決ファンド)	
設 立 日	令和8年8月16日	
フ ァ ン ド 総 額	最大20億円	
存 続 期 間	10年間	
投 資 対 象	● 熊本が掲げる課題に対し、解決につながる事業や技術を持ち、過去調達に成功しているスタートアップおよび中小企業 ● 熊本域内のベンチャー型事業承継企業（アトツギベンチャー企業） ● 熊本域内および熊本市で実施するイベント等に登壇するスタートアップ企業	
主 な 投 資 形 態	株式、持分、新株予約権	
無 限 責 任 組 合 員	株式会社ドーガン	
有 限 責 任 組 合 員	株式会社肥後銀行	https://www.higobank.co.jp/
	株式会社熊本銀行	https://www.kumamotobank.co.jp/
	大熊本証券株式会社	https://www.daikumamoto.co.jp/
	九州産業交通ホールディングス株式会社	https://www.kyusanko.co.jp/
	白鷺電気工業株式会社	https://www.shirasagidenki.co.jp/
	株式会社南栄開発	https://www.nan-ei.com/
	株式会社ハイコム	https://8156.jp/
	株式会社古荘本店	https://furushohonten.co.jp/
	株式会社マイステア	https://www.meistier.co.jp/
	株式会社みらいコンシェルジュ	https://mc-hd.jp/
	株式会社ヤマックス	https://www.yamax.co.jp/
	株式会社レイメイ藤井	https://www.raymay.co.jp/
	非公開 1社	

以 上